

自己点検・評価報告書

令和6年3月31日現在

大原日本語学院

責任者：高山 直幸

記載者：笠井 理恵

2023年度自己点検・評価（大原日本語学院）

評価点 5.達成している又は定められている 4.ほぼ達成している 3.どちらともいえない 2.取り組みを検討中 1.改善が必要

第1 設置者及びマネジメント

基準1 理念・教育目標

1-1 理念・目的・育成人材像・教育目標が明確に定められているか

	点検小項目	評価点
	1-1-1 学校が教育を行う理念・目的・育成人材像などが、明確に定められているか	5
	1-1-2 理念・目的・育成人材像を実現するための具体的な計画・方法を持っているか	4
	1-1-3 理念・目的は、時代の変化に対応し、その内容を適宜見直されているか	4
	1-1-4 教育目標が明確に定められているか	5

1-2 学校の将来構想を抱いているか

	点検小項目	評価点
	1-2-1 学校の将来構想を描き、3～5年程度先を見据えた中期的構想を抱いているか	5

1-3 理念と教育目標が教職員、学生に周知されているか

	点検小項目	評価点
	1-3-1 理念・目的・育成人材像等は、教職員および学生に周知され、また学外にも広く公表されているか	4

今後の取り組み 日本語学習者のニーズは多様化していく。本校は引き続き、「世界平和に貢献できる人材育成」という理念を重視し教育活動を展開する。この理念についてはHP、入学式、クラスオリエンテーション、教職員ミーティングやポータルサイト等様々な方法で学生、教職員に周知徹底を図る。

基準 2 組織

2-1 組織体制

	点検小項目	評価点
	2-1-1 設置代表者及び経営担当は基準要件に適合しているか	5
	2-1-2 事業規模に応じた組織体制になっているか	4
	2-1-3 受入れする学生の言語対応が（エージェント経由含む）可能な組織になっているか	4

2-2 教員組織

	点検小項目	評価点
	2-2-1 校長、主任教員及び教員は基準要件を備えているか	5
	2-2-2 校長、主任教員、専任教員及び非常勤教員の職務内容及び責任と権限が明確に定められているか	4
	2-2-3 職務分掌と責任が職位に応じて明確にされているか	4

2-3 事務組織

	点検小項目	評価点
	2-3-1 生活指導責任者、入管事務担当者等を含む各業務の担当者が特定され、その職務内容及び責任と権限、承認プロセスが明確に定められているか	5
	2-3-2 各業務の担当者が学生及び教職員に周知されているか	4
	2-3-3 入管申請取次者、防火防災管理者を設置しているか	5
	2-3-4 職務分掌と責任が職位に応じて明確にされているか	4

2-4 採用と育成		
	点検小項目	評価点
	2-4-1 教職員の採用制度は整備されているか	4
	2-4-2 学校運営に必要な人材の確保と育成が行われているか	4
	2-4-3 人事評価制度は整備されているか	5
	2-4-4 昇進昇格制度は整備されているか	5
	2-4-5 賃金制度は整備されているか	4
今後の 取り組み	<p>教職員の賃金設定及び評価は、学園の人事制度に基づき定期的に行っている。また、本学園の職種別職能等級制度のもとで学園が実施する研修への参加やOJTにより、各等級に相応しい業務への取り組みができるよう人材を育成している。</p> <p>教員の授業スキル、担任スキルや学生指導スキルを向上させ、自己成長が実感できる内部研修を充実させる。</p> <p>非常勤講師との契約は年に1度労使双方で条件を確認し、契約書を取り交わしている。</p>	
基準 3 財務		
3-1 財務状況		
	点検小項目	評価点
	3-1-1 中長期的に学校の財務は安定しているといえるか	5
	3-1-2 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	5
	3-1-3 財務について会計監査が適正に行われているか	5
今後の 取り組み	<p>大原学園が設置する各種学校として、今後も安定した財務状況を継続する。</p>	

基準 4 教育環境

4-1 校地・校舎

	点検小項目	評価点
	4-1-1 教育機関として適切な環境にあるか	5
	4-1-2 安定的に教育活動を継続するための校地校舎が整備されているか	5
	4-1-3 校舎面積は基準に適合しているか	5
	4-1-4 防災に対する体制は整備されているか	5

4-2 施設・設備		
	点検小項目	評価点
	4-2-1 教室・その他施設は基準に適合しているか	5
	4-2-2 教室内は十分な照度があり換気がなされているか	5
	4-2-3 すべての教室は、教育上必要な遮音性が確保されているか	5
	4-2-4 授業時間外に自習できるスペースが十分確保されているか	5
	4-2-5 教育、学生数に応じた図書やメディアが整備され、利用できる環境になっているか	4
	4-2-6 視聴覚教材やICT教育の設備が整備されているか	4
	4-2-7 教職員の執務に必要なスペースは確保されているか	4
	4-2-8 学生数に応じたトイレが設置されているか	5
	4-2-9 法令上必要な設備等が備えられているか	5
	4-2-10 廊下、階段等は、緊急時に危険のない形状であるか	5
	4-2-11 バリアフリー対策が施されているか	5
	4-2-12 校内の清掃状況は管理が行き届いているか	5
今後の 取り組み	<p>学生用PC教室や畳敷きの和室がより有効に使われるよう教職員や学生に周知する。</p> <p>現在の校舎設備を維持し、図書室の利用法を工夫する等して、学生が使いやすい学習環境を整備する。</p> <p>セミナーや展示会等に参加して教育環境のICT化に向け情報収集を行い、教材のデジタル化、Microsoft Teams等を使った自立学習推進の仕組み作りに取り組む。</p>	

基準 5 安全・危機管理

5-1 健康・衛生

	点検小項目	評価点
	5-1-1 学校指定の医療機関等に依頼し、法に定められた健康診断を実施しているか	5
	5-1-2 学生全員が適切な健康保険に加入しているか	5
	5-1-3 感染症発生時の措置を定めているか	5

5-2 危機管理

	点検小項目	評価点
	5-2-1 危機管理体制が整備されている	5
	5-2-2 火災・地震・台風等の災害発生時の避難方法、避難経路、避難場所を定めているか	5
	5-2-3 気象警報が発令された場合の措置を定めているか	5
	5-2-4 災害等に対する避難訓練を定期的実施しているか	5
	5-2-5 防災用品が備蓄されているか	5

今後の 取り組み	非常時の対応として、学園共通の連絡ツールである「大原ポータル」を利用し、連絡方法を確認するため年に3回の訓練を行っている。 この活用方法を更に周知徹底し、非常時に迅速に学生に情報を供給し、安全確認ができるよう取り組む。 学校医を校舎近隣の医療機関に変更すべく検討中であり、学生の健康管理体制に資するよう準備を進めている。	
-------------	--	--

基準 6 法令の順守等

6-1 法令の順守

	点検小項目	評価点
	6-1-1 法令、設置基準等の順守と適正な運営がされているか	5
	6-1-2 個人情報に関し、その保護のための対策が取られているか	5
	6-1-3 入管・関係官庁への届け出、報告を遅滞なく行っているか	5
	6-1-4 自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	5
	6-1-5 自己点検・自己評価の結果は公開しているか	5
今後の 取り組み	法令順守は達成されている。 今後は教職員のコンプライアンス意識を向上させるための勉強会等を実施する予定である。	

第2 運営に関する事項

評価点 5.達成している又は定められている 4.ほぼ達成している 3.どちらともいえない 2.取り組みを検討中 1.改善が必要

基準7 運営全般

7-1 組織的な運営

	点検小項目	評価点
	7-1-1 短期及び中長期の運営方針と経営目標が明確化され、教職員に周知されているか	4
	7-1-2 管理運営の諸規定が整備され、規定に基づいた運営がなされているか	5
	7-1-3 意思決定システムは確立されているか	4
	7-1-4 予算編成が適切になされ、執行ルールが明確であるか	4
	7-1-5 業務の見直し及び効率的な運用の検討が定期的、かつ、組織的に行われているか	4
	7-1-6 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4

7-2 納付金

	点検小項目	評価点
	7-2-1 選考料、入学金、授業料及びその他納付金の金額及び納付期日が明示されているか	5
	7-2-2 関係諸法令に基づいた学費返還規定が定められ、公開されているか	5

7-3 情報の共有化及び発信

	点検小項目	評価点
	7-3-1 外部の情報を積極的に入手し、生かす仕組みがあるか	4
	7-3-2 内部の情報共有を効率的に行う仕組みがあるか	4
	7-3-3 入学希望者・在籍者及び関係者が理解できる言語で(エージェント経由含む)、適切に情報提供をおこなっているか	4

今後の 取り組み	内外の情報をよりスピーディーに共有する仕組みを構築する。定期的に業務を見直すことにより効率化を図る。	
-------------	--	--

基準 8 学生募集		
8-1 募集方針		
	点検小項目	評価点
	8-1-1 理念・教育目標に沿った学生の受入れ方針を定め、年間募集計画を策定しているか	5
	8-1-2 募集定員の範囲で募集活動を行っているか	5
	8-1-3 募集担当職員は、学校の情報を正しく認識した上で、入学相談を行っているか	5
8-2 募集活動		
	点検小項目	
	8-2-1 教育内容・教育成果を含む、最新かつ正確な学校情報が入学希望者の理解できる言語で開示されているか	5
	8-2-2 応募資格及び条件を、入学希望者の理解できる言語で明示しているか	5
	8-2-3 募集活動を行う国・地域の法令を順守した募集活動を行っているか	5
	8-2-4 海外の代理店等に、最新かつ正確な情報提供を行っているか	5
	8-2-5 海外の代理店等の行う募集活動が、適切に行われていることを把握しているか	5
8-3 入学選考		
	点検小項目	評価点
	8-3-1 入学選考基準及び方法が明示されているか	5
	8-3-2 学生情報を正確に把握し、提出書類により信憑性の確認を行っているか	5
	8-3-3 入学選考を行う体制が整備されているか	5
	8-3-4 受け入れるコースの教育内容が、志願者の学習ニーズと合致することを確認しているか	5
今後の取り組み	学生の夢を実現させるためにも、来日前の情報共有が重要となる。卒業時の到達目標を見据えた入学選考を引き続き行う。	

基準 9 教育活動

9-1 教育計画

	点検小項目	評価点
9-1-1	理念・教育目標に合致したコース設定が行われているか	4
9-1-2	教育目標達成に向けた教育内容、教育方法及び進度設計がなされているか	4
9-1-3	レベル設定に当たっては、国内でまた国際的に認知されている熟達度の枠組みを参考にしているか	4
9-1-4	教育内容及び教育方法について、教員間で共通理解が得られているか	4
9-1-5	カリキュラムは体系的に編成されているか	4
9-1-6	教育目標に合致した教材は選定されているか	4
9-1-7	補助教材、生教材を使用する場合は、出典を明らかにするとともに、著作権法に留意しているか	4
9-1-8	授業に関する学習リソース及び情報を、授業開始までに教員に提示しているか	4
9-1-9	教員配置が適切になされているか	4

9-2 実施

	点検小項目	評価点
9-2-1	授業開始までに学生の能力を筆記試験等により判定し、適切なクラス編成を行っているか	4
9-2-2	教員に対して、担当するクラスの学生の学習目的、編成試験の結果、学習歴その他指導に必要な情報を伝達しているか	5
9-2-3	決定したシラバスによって授業が行われているか	5
9-2-4	修了の要件が定められ、学生の理解できる言語によって明示されているか	5
9-2-5	教育内容に応じて教育用機器を活用しているか	5
9-2-6	授業記録簿及び出席簿を備え、正確に記録しているか	5
9-2-7	理解度・到達度の確認が、適正な時期に行われているか	5

	9-2-8 学生の自己評価を把握しているか	4
	9-2-9 個別学習指導等の学習支援を担当者が適切に指導・支援を行っているか	4
	9-2-10 特定の支援を必要とする学習者に対して、その分野の専門家の助言を受けているか	3
	9-2-11 授業や運営に関する学生からの相談、苦情に担当者が適切に対処しているか	4
	9-2-12 学生が把握しておくべき教育に関する留意点（学習内容、時間割、成績等）を文書で学生に配布しているか	5
	9-2-13 留学生活や入管法上の留意点分かる文書を学生に配布しているか	4
	9-2-14 JLPT、EJU の指導体制はあるか	5
9-3 成績判定		
	点検小項目	評価点
	9-3-1 判定基準及び判定方法が明確に定められ、開示されているか	5
	9-3-2 成績判定結果を的確に学生に伝えているか	5
	9-3-3 判定基準及び判定方法の妥当性を定期的に検証しているか	4
9-4 授業評価		
	点検小項目	評価点
	9-4-1 授業評価を定期的実施しているか	4
	9-4-2 評価体制、評価方法及び評価基準が適切に定められ実施されているか	4
	9-4-3 学生による授業評価を定期的実施しているか	4
	9-4-4 評価結果が教育内容や方法の改善、教員の教育能力向上等の取組みに反映されているか	4
今後の 取り組み	<p>学生全員が自身の夢の実現につながる教育機関に進学できるよう、今後もコース研究・教材研究を続け適宜改定を行う。</p> <p>基準を定めて定期的に授業評価を行い教員にフィードバックすることで、自分の授業を客観的に振り返ることができるよう引き続き研修を実施する。学生アンケートを行いその結果をフィードバックし、学生満足度の高い授業ができるよう自己分析を促している。</p> <p>近年、メンタル面で不調を抱える学生が増えているので、専門家と連携し学生が安心して相談できるような体制を整えたい。</p>	

基準 10 学生支援

10-1 支援体制

	点検小項目	評価点
	10-1-1 学生支援体制が整備されているか	4
	10-1-2 休日及び長期休暇中の学生対応はできているか	5

10-2 日本社会を理解し、適応するための支援

	点検小項目	評価点
	10-2-1 入学直後のオリエンテーションを実施しているか	5
	10-2-2 生活に関するオリエンテーションを実施しているか	5
	10-2-3 地域の国際交流や、地域活動に参加しているか	4
	10-2-4 地域社会に貢献する活動は行っているか	4

10-3 生活面における支援

	点検小項目	評価点
	10-3-1 住居支援を行っているか	4
	10-3-2 アルバイトに関する指導及び支援を行っているか	5
	10-3-3 トラブル等の相談体制が整備されているか	4
	10-3-4 定期的に健康診断を実施しているか	5
	10-3-5 学生全体の生活状況について定期的に把握しているか	4
	10-3-6 その調査結果に対する指導を行っているか	5

10-4 進路に関する支援		
	点検小項目	評価点
	10-4-1 指導体制が有効に機能しているか	4
	10-4-2 学生の進路希望を把握し、指導担当者間で情報が共有されているか	5
	10-4-3 進学、就職等の進路に関する最新の資料が備えられ、学生が閲覧できる状態にあるか	5
	10-4-4 入学時からの一貫した進路指導を行っているか	4
	10-4-5 EJU、JLPT等の受験指導体制は整っているか	5
	10-4-6 受験時、就職時の面談指導の体制は整っているか	5
10-5 入国・在留関係に関する指導及び支援		
	点検小項目	評価点
	10-5-1 研修受講等により、最新の情報収集が出来る体制がとられているか	5
	10-5-2 入管法上の留意点について、学生への伝達・指導等を定期的に行っているか	5
	10-5-3 在留に関する学生の最新情報を、正確に把握し管理しているか	5
	10-5-4 在留上問題のある学生、及び問題になり得る学生の指導を個別に行っているか	5
	10-5-5 不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための取組みを、継続的に行っているか	5
	10-5-6 過去3年間、不法残留者、資格外活動違反者及び犯罪関与者を発生させていないか	4
	10-5-7 除籍、退学、修了、卒業で帰国予定となった学生の帰国確認を適時行い、それら出国確認の書類を適正に管理しているか	5
今後の 取り組み	<p>生活指導は教員と職員が協力して行っており、必要に応じ母語を用いて学生の相談に応じている。クラス担任が定期的に個人面談を行って学生の進路相談に応じている。その情報は学生管理システムを用いて一元管理している。今後はより早い段階から進路指導を行い、来日時の学生の夢が実現できるよう情報提供を行いたい。</p> <p>地域活動については、今後学生が積極的にボランティア活動や地域のイベントに参加できるよう情報提供し、サポートを行う。</p>	

基準 11 教育成果		
11-1 成果の判定		
	点検小項目	評価点
	11-1-1 進路及び卒業・修了判定が適切に行われているか	5
	11-1-2 EJU、JLPT 等の外部試験結果を把握し、適切に管理されているか	5
11-2 卒業生の状況の把握		
	点検小項目	評価点
	11-2-1 卒業生の状況を把握するための取組みを行っているか	5
	11-2-2 卒業後の進路を把握しているか	4
	11-2-3 進学先、就職先等での状況や、卒業生の社会的評価を把握しているか	3
今後の 取り組み	学園の卒業生管理システムをより有効に活用できるようにするとともに、内部で情報が蓄積できる仕組みを検討する。	

評価責任者：校長 高山直幸

記載責任者：主任教員 笠井理恵